# 一般社団法人山口県医師会平成28年度第25回理事会

平成29年3月16日(木) 午後5時~午後7時3分

河村会長、吉本・濱本副会長、林専務理事、弘山・萬・加藤・藤本・今村・沖中 常任理事、白澤・香田・中村・清水・舩津・前川理事、藤野・篠原・岡田監事

#### 協議事項

- 1 第 179 回山口県医師会臨時代議員会日程について 4 月 20 日開催の標記臨時代議員会の審議事項の時間割・担当役員等を決定した。
- 2 平成28年度事業報告(案)について 事業別による事業報告について協議を行った。
- 3 日医かかりつけ医機能研修制度の修了・認定について

今後の更なる少子高齢社会を見据え、地域住民から信頼される「かかりつけ医機能」のあるべき姿を評価し、その能力を維持・向上するため平成28年4月1日より実施された標記制度の研修修了者25名より承認申請があった。この内24名を承認、認定証を発行することが決定した。

4 安全衛生に係る功労者に対する厚生労働大臣及び山口労働局長表彰の推薦について

山口労働局長から推薦依頼のあった標記表彰について、郡市医師会から推薦があった1名を厚生労働大臣賞(功績賞)に、同じく2名を山口労働局長賞(功績賞)に推薦することが決定した。

- 5 平成 29 年度事務局体制について 平成 28 年度末で嘱託職員 1 名が退職するが、29 年度は新規採用を行わず運営する ことが決定した。
- 6 山口県ユニセフ協会(仮称)設立への賛同・協力について

山口県生活協同組合連合会では、山口県内でのユニセフ活動の更なる広がりを願い、標記協会の設立を目指し、呼びかけ団体として準備を進めている。現在、全国では25 県で団体が設立され、その内11 県で県医師会から役員を選出している。中国四国地方では鳥取県、岡山県、広島県、香川県、愛媛県で既に設置されていることから、本会へ発起人として参加し、設立後は理事への就任、併せて賛助団体として財政的支援をお願いしたい旨の依頼があった。協議の結果、賛助団体としては加盟するが(年会費10万円)、役員には就任しないことが決定した。

#### 人事事項

1 国立大学法人山口大学医学部附属病院監査委員会の委員について 山口大学医学部附属病院では、平成28年6月10日に施行された医療法施行規則の 一部改正に対する対応として、医療安全に係る業務施行の状況を監督する「監査委員会」を設置することとなった。学外者3名で組織されることから、河村会長宛に「医療に係る安全管理に関する専門的知識を有する者」として就任依頼があり、承諾することが決定した。

#### 報告事項

1 郡市医師会医事紛争・診療情報担当理事協議会(3月2日)

平成28年度受付事案、医事案件調査専門委員会での争点・結論、その後の経過等の報告を行った。また、医師会の窓口相談事例及び各医療機関の窓口等で発生している患者とのトラブル事例の研究報告を行った。(林)

# 2 小児救急医療対策協議会(3月2日)

平成28年度の小児救急医療電話相談事業の実施状況(12月まで)について、県小児科医会、県医療政策課、(株)法研から報告があった。続いて、29年度の同事業実施体制、電話相談員研修会、普及啓発等について協議した。また、県内の小児救急医療体制の現状と今後の取組みについて、各地域の実状報告等が行われた。(弘山)

- 3 第2回山口産業保健総合支援センター運営協議会(3月2日) 平成28年度事業の実施状況及び平成29年度の産業保健活動総合支援事業における 事業計画について協議した。(藤本)
- 4 第2回山口県准看護師試験委員会(3月2日) 平成28年度准看護師試験の実施報告及び実施上の問題点等について協議が行われた。(沖中)
- 5 日医臨床検査精度管理調査報告会(3月3日) 標記委員会委員による第50回臨床検査精度管理調査の各項目に関する報告並びに 総合討論が行われた。(沖中)
- 6 山口県社会福祉協議会第3回地域福祉推進委員会(3月3日)

「第5次福祉の輪づくり運動推進県域活動計画」に基づく各団体の活動報告及び地域福祉課題提言部会からの提言等について協議した。(今村)

## 7 保育サポーター研修会 (3月5日)

保育サポーターバンクの説明後、鼓ヶ浦こども医療福祉センターの伊住浩史 小児 科部長による講演「発達障害を初めて学ぶ方へ」を行い、その後地区別昼食懇談会を 行った。(前川)

#### 8 男女共同参画部会総会(3月5日)

平成28年度事業報告、平成29年度事業計画が承認された。その後、武蔵大学社会学部社会学科の田中俊之助教による特別講演「男性学の視点から男性の仕事中心の生き方を見直す」、熊本大学医学部附属病院地域医療支援センターの後藤理英子特任

助教による講演「熊本地震による学びとこれから」が行われた。(前川)

9 レジナビフェア 2017 福岡 (3月5日)

15 病院及び山口県医師臨床研修推進センターが出展を行い、訪問学生は238 名であった。(加藤)

10 山口県衛生検査所精度管理研修会(3月5日)

平成28年度立入検査結果の報告及び山口大学大学院医学系研究科保健学系学域病態検査学の山本健教授による講演「検査精度管理とその理解に必要な統計学」が行われた。(沖中)

11 医療事故調査委員会(3月6日)

日本医療安全調査機構へ報告となった事案について調査委員会を開催した。(林)

12 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会(3月8日)

理事長特任補佐の選任、アドバイザーの設置、平成 29 事業年度一般会計事業計画 等について報告が行われた。(河村)

13 下松市在宅医療・介護連携研修会(3月8日)

下松市主催により、医療・介護関係者を対象にした標記研修会が開催された。第1 部では、本会の河村会長による「医療と介護の狭間で」と題した講演が、第2部では、 「在宅医療を支えていくために私たちに何ができるか」についてシンポジウムが行わ れた。(河村)

14 第2回保険委員会(3月9日)

平成28年度個別指導の結果報告及び問題点等について協議が行われた。(萬)

15 山口県衛生検査所精度管理専門委員会(3月9日)

平成28年度に立入検査を行った7検査所の結果及び平成28年度山口県臨床検査 精度管理調査の結果等の報告が行われた。(沖中)

- 16 山口県生活習慣病検診等管理指導協議会「乳がん部会」(3月9日)
- 山口県のがんの状況、平成27年度の市町乳がん検診の実施状況、「診断症例調査票」 について協議した。(林)
- 17 山口県福祉サービス運営適正化委員会第 101 回苦情解決部会(3月 10日) 平成 28 年度 2月までの苦情相談等受付状況の報告、苦情解決事案について協議した。(今村)
- 18 山口県生活習慣病検診等管理指導協議会「子宮がん部会」(3月10日) 山口県のがんの状況、平成27年度の市町子宮がん検診の実施状況、「診断症例調査 票」について協議した。(藤野)

19 健康スポーツ医学実地研修会(3月12日)

山口大学医学部附属病院リハビリテーション部診療教授の小笠博義 先生による特別講演「市民ランナーの傷害と注意点〜ランニングするドクターたちへ〜」及び(株) ATHER の米澤和洋 氏による実地研修「本当のコアトレーニングの意味〜コアはコアだけトレーニングしても強くならない〜」を行った。受講者 47 名。(藤本)

20 都道府県医師会「警察活動に協力する医師の部会(仮称)」連絡協議会・学術大会(3月12日)

午前に行われた連絡協議会では、内閣府死因究明等施策推進室の中澤参事官から「死因究明等推進協議会の設置・活動状況について」、警察庁刑事局捜査第一課検視指導室の中西室長から「死因身元調査法の運用について」の報告があった。また、「警察活動に協力する医師の部会(仮称)」の設置状況等に関するアンケート調査結果の速報の紹介や、都道府県医師会からの提出議題等について、日本医師会から回答があった。午後からの学術大会第1部では、特別講演「我が国の死因究明制度の現状と課題一安心・安全な社会をめざす我々専門医の役割ー」について、聖マリアンナ医科大学法医学教室の向井敏二教授による講演が、第2部では一般演題として5つの講演が行われた。(香田)

21 山口県医療保険関係団体連絡協議会(3月14日)

山口県国民健康保険団体連合会の引受けで開催。各団体(機関)の現状、懸案事項 等の報告及び「高齢運転者の改正道路交通法による認知症診断検査等について」等2 議題の協議を行った。(萬、清水)

22 山口県生活習慣病検診等管理指導協議会「肺がん部会」(3月14日) 山口県のがんの状況、平成27年度の市町肺がん検診の実施状況、「診断症例調査票」 について協議した。(吉本)

#### 医師国保理事会 第19回

1 「医師国保組合の将来」に関するアンケート調査について

全国医師国民健康保険組合連合会から、国保問題検討委員会において、医師国保組合の将来の方向性について答申を作成するに当たり、各国保組合の意見を把握するためのアンケート調査依頼があり、回答案について協議を行った。(沖中)

## 山福株式会社取締役会

出席者 取締役8名 監査役3名

- 1 期末決算の日程等について 原案のとおり、配当金を1株につき2,000円とすることが了承、決定された。
- 2 取締役任期満了に伴う選任について 原案のとおり承認された。